

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

平成27年10月7日

文部科学大臣殿

名古屋市立大学  
学長 郡 健二郎 印

下記の課程を職業実践力育成プログラムに申請します。

記

①学校名:	名古屋市立大学		②所在地:	名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地			
③課程名:	名古屋市立大学経済学研究科博士前期課程経済学専攻・経営学専攻(医療経済マネジメントコース)	④正規課程/履修証明プログラム:	正規課程	⑤開設年月日:	平成28年4月1日		
⑥責任者:	経済学研究科長 焼田 党	⑦定員:	40名	⑧期間:	2年間		
⑨申請する課程の目的・概要:	<p>(目的) 高齢化社会、財政赤字、消費税の増税、診療報酬のマイナス改定等、病院を取り巻く環境は、以前に増して厳しくなっている。実際に、わが国の病院、特に公立病院はそのほとんどが赤字経営であることは多くのデータが裏付けており、病院経営における改善は早急の課題としてあげられる。本学ではこの問題に対応するため、平成28年度から医療経済マネジメントコースを開設し、病院経営に関する大学院教育を実施する。</p> <p>(概要) 本学では、平成28年度から医療経済マネジメントコースという大学院(博士前期課程)コースを開設する。当該コースは経済学研究科、医学研究科、薬学研究科の3つの研究科が連携して、医療経営に関する教育を実施するものである。</p> <p>※様式1別添のパフレット参照</p>						
⑩4テーマへの該当の有無	無	⑪履修資格:	大学を卒業してから3年以上経過している者				
⑫対象とする職業の種類:	医療関係従事者						
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 経済学・経営学の専門知識と分析方法	(得られる能力) 医療経営問題に対する分析・解決能力					
⑭教育課程:	経済学・経営学の基礎を「基礎科目」として、医療経済や医療経営に関する基礎知識を「経済経営系指定科目」として、医療分野の知識として「医療系科目」として配置している。これらの講義科目を基礎として、課題研究に取り組むことをテーマとした「演習科目」によって、医療経営問題を解決・分析する能力を教育する。						
⑮修了要件(修了授業時数等):	演習8単位 講義科目22単位以上(基礎科目4単位以上、経済経営系指定科目8単位以上、医療系科目8単位以上を含む) 修士論文又は研究成果報告書(リサーチペーパー)の審査及び最終試験に合格						
⑯修了時に付与される学位・資格等:	修士(経営学)又は修士(経済学)						
⑰総授業時数:	52 単位	⑱要件該当授業時数:	33 単位	該要件	2, 3	⑲要件該当授業時数/総授業時数:	63%
⑳成績評価の方法:	プレゼンテーション、ディスカッションに加えて、レポート又は筆記試験を行う。						
㉑自己点検・評価の方法:	自己点検・評価委員会を設置し、毎年、当該コースに所属する大学院生に対してアンケート調査を実施のうえ、カリキュラムや運営方法等に関する点検、見直しを行う。						
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了者へアンケート調査を行い、修了後の就職状況や修得したスキルが実践でどのように生かされたか等の効果検証を行う。						

②③企業等の意見を取り入れる仕組み:	<p>(教育課程の編成) 教育課程編成委員会(仮称)を組織し、関連団体の幹部を委員会の委員に委嘱し、委員会での意見を教務委員会へ答申し、検討事項とする。</p> <p>(自己点検・評価) 自己点検・評価委員会(仮称)を組織し、関連団体の幹部を委員会の委員に委嘱し、委員会での評価結果について、改善の必要な事項については、教務委員会での検討事項とする。</p>
②④社会人の受講しやすい工夫:	夜間開講や週末開講及び集中講義を実施するとともに、利便性のよい場所にサテライトキャンパスを設けて一部授業を実施する。
②⑤ホームページ:	(URL) <a href="http://www.econ.nagoya-cu.ac.jp/">http://www.econ.nagoya-cu.ac.jp/</a>

---

事務担当者名:	大無田 勝則	所属部署:	名古屋市立大学山の畑事務室
連絡先:	(電話番号) 052-872-5062 (E-mail) ohmuta-katsunori@sec.nagoya-cu.ac.jp		

\*パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。